

## 第1回四万十町総合振興計画審議会 会議録

開催日時：令和2年10月9日（金）9：30～10：30

場 所：四万十町役場東庁舎 2階 町民活動支援室

出席者（18名）：横山 順一、太田 祥一、泉 茂、尾崎 弘明、田邊 誠進、  
神田 修、国廣 純一、佐竹 孝太、中島 克明、三浦 ひろみ、  
岡村 健志、山本 由美、野村 宏、鈴木 幸代、酒井 紀子、  
藤澤 久美子、八木 雅昭、森田 健嗣  
（敬称略）

欠席者（2名）：船村 覺、森 雅順  
（敬称略）

事 務 局：四万十町役場企画課（4名）

### ■ 会議次第

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 会長並びに副会長の選任
- 5 事務局より説明
  - ① 審議会の任務について
  - ② 総合振興計画について
  - ③ 行政評価について
  - ④ 審議会の情報公開について
  - ⑤ 年間スケジュール（案）について
- 6 諮問について
- 7 その他
- 8 閉会

### ■ 会議資料

- 1 会議次第
- 2 委員名簿
- 3 資料①「四万十町総合振興計画審議会条例」
- 4 資料②「総合振興計画について」

- 5 資料③「行政評価について」
- 6 資料④「行政評価条例」
- 7 資料⑤「審議会等の会議の公開に関する指針」
- 8 資料⑥「年間スケジュール（案）」
- 9 資料⑦「第2次四万十町総合振興計画の推進について（諮問）」
- 10 冊子「第2次四万十町総合振興計画（概要版）」
- 11 冊子「第2次四万十町総合振興計画」
- 12 冊子「まちづくりのルールブック」

## ■会議録

（事務局）

それでは、令和2年度第1回目となります総合振興計画の審議会を始めさせていただきます。私は、総合振興計画の担当をしております企画課の水田といたします。本日の司会進行をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、開会にあたりまして町長よりご挨拶を申し上げます。

（中尾町長）

皆さんおはようございます。四万十町長の中尾でございます。委員の皆様方には日頃より格別のご支援を賜っておりますことを、この場を借りて厚く御礼申し上げます。また、委員の皆様も半数程度の方が今回入れ替わっているとお聞きしておりますが、新型コロナ対策の最中ということで、昨日も東京で600名の感染者が出たということです。幸いにして県内では発生しておりませんが、ぜひ皆様方には今後も感染に気を付けていただきまして、全体的な注意喚起もお願いできればと思いますのでよろしくお願いいたします。

また、今回は第1回の総合振興計画審議会ということで開催させていただきました。後ほど総合振興計画の概要についても、担当者から説明をさせていただくと思いますが、町の行政施策の最上位の計画ということであります。また、これに合わせてまちづくり基本条例がありますが、これは行政執行の中で極めて重要な条例となります。

我が四万十町においても、子育て支援、移住定住、産業振興と様々な取り組みの中でそれぞれ肝となる施策を推進しておりますが、現場の皆様や各事業体の皆様にごんばっていただき、私が言うのもなんですが、まちが少し変わってきているのではないかと感じているところです。これもひとえに皆様方のお力の賜だと思っています。行政だけでは越えられない課題は沢山ありますので、こういった計画の策定の中で様々ご意見もいただきまして、まちづくりの活性化に向けてご尽力をいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。それでは、続きまして自己紹介に移らせていただきます。資料の2枚目に名簿をつけておりますので、そちらもご覧いただけたらと思います。

<自己紹介>

(事務局)

つづきまして、会議次第の4番の会長並びに副会長の選任に移らせていただきます。審議会条例第5条で、審議会の会長と副会長は委員の互選により定めるとなっておりますので、どなたか立候補又は推薦がありましたらお願いいたします。

(太田委員)

引き続き八木委員にお願いしたいと思います。

(事務局)

八木委員にお願いしたいというご意見がありました。皆様どうでしょうか。

<全員異議なし>

(事務局)

それでは、会長は八木委員にお願いしたいと思います。続きまして副会長の方ですがいかがいたしましょうか。

(八木委員)

皆様がおかまなければ、前回に引き続き船村委員にお願いしたいですが。

<全員異議なし>

(事務局)

ご承認いただきましたので、副会長は船村委員にお願いしたいと思います。船村委員は本日欠席されておりますので、事務局の方から後日連絡をさせていただきます。それでは、八木会長に就任のご挨拶をいただきたいと思いますのでよろしく申し上げます。

(八木会長)

ただ今審議会の会長に就任させていただきました八木です。四万十町も合併をしまして15年目に入ろうとしているわけですがけれども、この広大な四万十町で行政が様々な施策を実施していく中で、住民と共に取り組んでいくという計画となっております。ぜひ皆様と共にこの計画を前に進めていき、暮らしやすい四万十町をつくっていくという

ことで、この総合振興計画審議会を進めていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

<町長所用のため退席>

(事務局)

それでは、会議次第に沿って資料のご説明をさせていただきます。<省略>

(八木会長)

先ほど事務局より説明がありましたが、ご質問はありませんでしょうか。

(八木会長)

この総合振興計画は市町村合併が済んだ後に策定されて、住民と議会と行政がきちんと向き合って四万十町を作り上げるための基本になる計画でありますので、これが実際に計画どおりに動いているかとか、そういった観点でご質問はありませんでしょうか。また、この総合振興計画審議会の全体的なことでも結構ですので、ご質問があればお願ひします。

(酒井委員)

12月に地方創生推進交付金事業の効果検証の予定が入っておりますが、これは事前に資料など配っていただけるのでしょうか。

(事務局)

会議の1週間ぐらい前に資料については郵送させていただく予定となっております。また、会の当日につきましても担当課に出席いただき、事業実績についてご説明させていただきます、ご質問やご意見をお伺ひし、評価をお願いしたいと考えています。

(鈴木委員)

このような場で発言して良い内容なのか分かりませんが、私は今年の5月から町の委託を受けた事業で、生活支援体制整備事業という事業がありまして、その移動支援のコーディネーターという仕事をさせていただいています。自分は地域のことや交通のことは素人で恥ずかしいのですが、自分なりに仕事をしながら調べています。その中で出会った資料で、近藤克則さんという先生が書いた「長生きできる町」という本があるんですが、死ぬまで元気でいられるかということ考えた時に、高齢になればなるほど、地域の環境にすごく影響されるということがいろんなデータを元に書かれています。まちづくりを考えたときに、これからどんどん増えていく高齢者が元気であるということが本当に大事なことだと思っておりますので、そういった視点からまちづくりの参考に

していただけたらなと思います。

(八木会長)

高齢者につきましては、来年度からスタートする高齢者福祉計画や介護保険事業計画について策定委員会がスタートしているところですので、そういった中で町の方も議論されていることと思いますので、総合振興計画審議会の方からもそういった意見があったということで繋いでいただければと思います。他に何かございませんか。

(山本委員)

四万十町総合振興計画審議会条例の第2条のところに、「審議会は町長の諮問に応じ、四万十町総合振興計画の策定及び実施に関し、必要な調査及び審議を行い」とあるので、調査というのはどのようなことになりますか。

(事務局)

条例の方には調査という言葉が入っておりますが、今のところは委員さんに何かの調査をお願いするということは想定しておりません。基本的には事務局の方で案を作成させていただいて、それに対してのご意見をいただくという形で進めたと考えています。

(八木会長)

他に何かご質問はありませんでしょうか。ないようですので、会議次第6の諮問についてご説明をお願いします。

(事務局)

町長から審議会に対して諮問させていただいた内容についてご説明をさせていただきます。今年度につきましては、「地方創生推進交付金事業の効果検証と認定地域再生計画の中間年評価について」ということになっております。2つございますが、認定地域再生計画については、この事業とセットでつくられている計画でございますので、基本的には事業の効果検証ということで考えていただけたらと思います。よろしく申し上げます。

(八木会長)

諮問について事務局より説明がございました。ご質問はありませんでしょうか。

ないようですので、会議次第7のその他について事務局から何かありましたら申し上げます。

(事務局)

審議会委員の報酬について説明<省略>

(八木会長)

ありがとうございました。皆様方から他にご意見、ご質問はありますか。ないようですので、以上で閉会としたいと思います。ありがとうございました。

— 閉会 —